サム次士 かへあ 供い恵	古沙河海
社会資本総合整備計画	事後評価書

江ム只	个心口正了	#111121	子区																
計画の名称	開成山公園Pa	k-PFI事業	•																
計画の期間	令和 0 5 年	隻 ~	令和05年度	(1年間)												重点配分類	対象の該当	С)
交付対象	郡山市																		
計画の目標	公募設置管理	制度により	老朽化を含むこ	エリアー帯	の再整備を行	い、公園	園利用者の利便性向上	、賑わい	創出及び整備、	維持管理費の)軽減等を図る。								
全体事業費	費(百万円)	合計(A + B + C + D))		632 A	A 6	32 B		0 C		0 D	0	効果促進事業費	貴の割合 C /	(A + B + 0	C + D)	<u> </u>	0 %

	T	-11-		- IT >				
		計	画の成果目標(定量的技	「標)				- /
番号			定量的指標の現況値及び目標					
	定量的指標の記	当初現況値	中間目標値	最終目標値				
						令和4年度		令和6年度末
1	開成山公園の利用者満足度を55%(令和4年度)から65%(令和6年度末)に向上							
	開成山公園の利用者満足度を利用者アンケートにより算出					55%	%	65%
	利用者満足度(%)=(満足、やや満足とした回答数)/(全回答数)×100							
						'	-	
						·		
						·		
	備考等	個別施設計画を含む -	国土強靱化を含む		定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む -	流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む -

1

案件番号:

		事業	地域	交付	直接	= NV	4# Fol .	7# F: ! -	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業	実施期	間 (年	度)	全体事業費	費用	個別施設言
基幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接		種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名						便益比	
						 される効果	1	1			1							
		備考																
3市公園・緑地等事		公園	一般	郡山市	直接	郡山市	-	-	開成山公園Park-PFI事業	開成山公園等Park-PFI事業	郡山市					632	1.2	策定済
業	A12-001									A=12.89ha								
				l		1					1					L		
											小計					632		T
-																		
											合計					632		T
																552		
I																		
-																		T
-							1				1							
				I	1	T	1	1	T		T							_
_									T									
			1			1	1		1	•	1							

1

案件番号:

事後	評価
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
開成山公園の指定管理業務受託者が令和6年11月から令和7年1月にかけて実施した利用者アンケート結果を基に、郡山市都市構想部公園緑地課で事後評価を実施した。	
	公表の方法 郡山市ホームページにて公表
事業効果の発現状況	
アンケート設問内容の影響もあり、利用者満足 通の合計値84%に対し、悪いが8%にとどまった 者の利便性向上、賑わいの創出は実現できてい	足度は目標である65%を下回る40%であったが、アンケートの回答結果では満足と普 ことや、事業完了後の利用者数が従前と比較し増加していることから、公園利用 いる。
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	
定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況(必要に応じて記述)	
特記事項 (今後の方針等)	
事後評価の結果を踏まえ、より一層の賑わいの創出を実現するため、今後も利用者で	⁷ ンケート等を活用しながら利用者の利便性向上や満足度の向上を図っていく。

В	標値の達り		
H 4	だった かった	以1八/兀 ! 1 欠 ヽ	
番号	指標(略	i 你 <i>)</i>	日毎は15年は15年が11年毎日
		大鴻胆	目標値と実績値に差が出た要因
	利用有油		した回答数)/(全回答数)×100
1	最 終 目標値		アンケートを(満足、普通、不満、回答なし)の4択で実施した結果、回答が(普通)に偏り目標に届かなかった。次年度以降の調査に向けては、満足度向上にかかる取り組みの実施のほか、アンケート回答項目の見直しを図る必要がある。
	最 終 実績値	40%	

1

案件番号: